

令和2年度

「エコーンファミリー」の事業計画

1、方針

障がい者一人ひとりが、元気に通って来れる「居場所」としての事業所の役割と、障がい特性を活かして頑張れる「活動の場」作りを設定し、「役に立っている」「必要とされている」を障がい者自身が実感できる「出番」を作り、安定的な所得保障を目指します。そのために、サービス等利用計画に基づいた個別支援計画を作成し、本人・家族・生活支援員・相談支援専門員と連携しながら安心して日々の活動が進められるようにしてまいります。

また、地域に支えられた事業所であることも忘れずに、障がい者理解のための行動と繋がりを大切に考えて事業を推進していき、地域に必要とされる事業所となるよう、地域のニーズに応えていくことにも努めていきます。

2、重点目標

設立以来ずっと物づくりを中心として事業が運営されてきましたが、近年は、飽食時代エコーンファミリーが製造している商品も競合店も増え「売る」ことが大変になってきていますし、売るだけに利益をもとめられなくなっています。そんな中で農福連携から始まった、障がい者の労働力を地域のニーズに合わせていく施設外就労から得られる収入が昨年から少しずつ増加している現状をしっかりと分析して、障がい者の特性を活かせる場として、またやりがいのある仕事として、究極は地域に障がい者の新しい姿を示せる場と考え、今年度は積極的に施設外就労を取り入れていきたいと考えます。

生活介護の利用者にも、地域とかかわる事業（大豆・カシス生産・廃品回収等）の場を作っていきたいと考えます。